

第3章 基本的な考え方

1 基本理念

文化にふれ、楽しむことができるまち 粋な文化が人・まちを育てる文化交流都市

焼津市には、水産業を起点に発展し、受け継がれてきた伝統文化や食文化等があります。

活力溢れる港町の豊かな風土の中で、生まれ育まれてきた文化や、これまで培われてきた文化をさらに発展させ、創造していくことにより生まれる新たな文化など、焼津の粋で豊かな文化資源をまちづくりに活かし、子どもから高齢者まで、一人ひとりの市民が文化を通して生き生きと生活を楽しみ、交流でにぎわうまちの実現を目指します。

※「粋」な文化とは 焼津の祭や気質、魚河岸シャツ等、子どもから大人まで感じることができる文化を表現したものです。

2 基本方針

基本理念を実現するための基本方針を設定します。

1 誰もが身近に文化に触れ、
楽しみながら活動する機会の充実

2 焼津が育んだ文化の継承と
文化を担う人材の育成

3 文化の持つ力を活かした
交流でにぎわうまちづくり

3 目標値

基本理念と基本方針を実現するための目標値を設定します。

文化活動実施率	
2018 年度	26.9% ➡ 2028 年度 60%
過去一年間に文化・芸術の鑑賞や創作・参加を通じた体験などの活動をした市民の割合の60%超を目指します。	

参考：市民意識調査

文化交流人口	
2018 年度	130 万人 ➡ 2028 年度 200 万人
さまざまな文化（芸術鑑賞・地域の祭り・伝統芸能等）の力を活かし、文化の交流人口を拡大します。	

参考：交流人口 1000 万人達成ロードマップ

4 基本事業

基本方針を達成するために必要となる取り組みとして、以下の基本事業を推進します。

